



南魚沼の

未来を

耕す

WITH
AGRI

Recruit Guide

JAみなみ魚沼

データで知る
JAみなみ魚沼
JA MINAMI UONUMA
INFOGRAPHICS

▶職員数(2022年度)

465名

男女比
男性 54%
女性 46%

▶年間休日数(2022年度)

120日

▶平均残業時間(2022年度)

7時間/月

▶平均勤続年数(2022年度)

18.5年

▶女性の育児休業取得率(男性の取得実績あり)

100%

JAみなみ魚沼

みなみ魚沼農業協同組合
〒949-6608 新潟県南魚沼市美佐島1856
TEL 025-772-3111(代)



人・農・食をつなぎ、
ともに喜びを分かち合う。
JAは地域の豊かな暮らしを
支えています。

清らかな水と澄んだ空気、肥沃な大地に恵まれた南魚沼。
その豊かな自然環境と共生しながら、
農業を架け橋として地域社会に貢献する。
そして実りある地域産業を確立し、
組合員の発展と飛躍を応援するのがJAの役割です。
これまでもこれからも「地域とともに」歩んでいきます。

▶ 営農指導事業

農業技術・農業経営を
トータルで支援

生産者および生産組織に向け、栽培技術の
指導や経営の支援、販売に関する指導などを
行います。さらに、次世代を担う若手生産者や
農業法人の育成も大切な役割の一つ。多面
面から地域農業の発展をサポートします。

▶ 購買事業

農業、生活に必要な
様々な資材を提供

肥料や農薬などの生産資材、食品や健康器具
といった生活資材、さらに車両や農業機械など
を安定的に供給します。車両・農業機械部門
では定期的に展示会を開催。組合員や利用者
様とのふれあい活動も実施しています。

JAみなみ魚沼の事業

JAの事業は多種多様。様々なアプローチで地域の暮らしを
支えています。またその分、幅広いスキルを身につけて着実に
成長できる職場でもあります。



▶ 販売事業

南魚沼産ブランドを
全国に販売

地域の農家が出荷した農産物を、全国の卸
業者や量販店などに販売します。なかでも全
国区のブランド力を誇る南魚沼産米は、強力
な営業チームが全国に向けて販売し、生産者
の所得向上に努めています。

▶ 信用共済事業

貯金や共済など、今と将来の
暮らしを支えるお手伝い

信用事業として「JAバンク」を運営。地域の信
頼を集め、幅広いサービスを行うことで農業を
金融面から支えます。また「JA共済」では、
様々なリスクに対応する「ひと・いえ・くるま」の
総合保障を提供しています。

JAみなみ魚沼の3つの特徴 Features of JA Minami Uonuma

日本を代表する
地域ブランド「南魚沼」

01

全国的に有名な南魚沼産コシヒカリは、食品安
全確保の国際基準「精米HACCP認証」を取得
した施設で精米し高評価を得ています。ほかにも
スイカやミニトマト、しいたけ、ユリなど多様な農
産物の魅力を伝えています。

農業だけじゃない
多様な事業展開

JAの仕事は農産物の販売だけではなく。
組合員への営農指導をはじめ、貯金やローンな
どの金融サービスを提供する信用事業、生活の
リスクに対応する共済事業、高齢者に向けた福
祉事業など多岐にわたります。

02

充実の研修制度
フォロー体制

グループによる新採用職員研修、当JAでの基
礎研修を経て、配属先では必要な専門知識を学
ぶことができます。その後もフォローアップ研修、
階層別研修、年2回の面談などにより、安心して
成長できる環境を築いています。

03

INTRODUCTION TO THE WORK OF SENIOR STAFF

誇りあるブランド米を全国にプロモート



特産販売課 関 隼人

仕事内容は? 管内で生産された南魚沼産コシヒカリを全国の百貨店
やスーパー、個人のお客様に販売しています。月に1〜2
度は出張して県外の顧客を訪問し、新米の時期には各地のイベントで商品を
PRしています。当初は、都会でバリバリ働く人と渡り合う緊張感がありましたが、
結局は人と人なので、信頼関係の構築こそ重要だと感じています。

やりがいとは? 商品は南魚沼産一本。
そのブランド力はもとより、
短いリードタイムや、必要な情報を的確な
タイミングで発信する対応力などが評価され、
「JAみなみ魚沼さんにお任せします」と頼られ
たときは喜びも倍増です。



生産者に寄り添い、適切な提案を



営農指導課 戸田 沙織

仕事内容は? 生産者からの相談を担当課へつなぐ窓口業務を担当。
さらに営農情報誌の作成、農業レンタル機械の貸し出し、
様々な視察への対応のほか、現在は栽培技術指導についても勉強中
です。私は、地域と食に関わる仕事をしたいと入組しました。農業の社会的役割
を広く発信していくこともJAの大切な役割であると考えています。

やりがいとは? 相談を受けて提案した
資材などを使っていただ
き「うまくいったよ!」と喜んでもらえる、嬉しい
と同時にホッとします。また、この仕事に就
いて農家はもちろん、地域の様々な人と関
わることで交流範囲がぐんと広がりました。



セ ン パ イ 職 員 紹 介

普段のしごと内容や
やりがいについて
聞きました!

お客様からの信頼がやりがいに



浦佐支店 岩瀬 はるか

仕事内容は? 貯金窓口を担当し、入出金や振り込み、口座開設など
信用事業に関わる業務を行っています。職場は和やか
で職員同士が仲良く、課題があれば全員で共有・相談し、解決へと向かうよう
努めています。また、残業は少なく有給休暇も取りやすいため、仕事だけでなく
プライベートも充実しています。働きやすい環境も当JAの魅力だと思います。

やりがいとは? お客様に名前を覚えて
もらい、一連の対応を
任せられると嬉しくなります。入組当初、金融の
ことは何も分かりませんでしたが、勉強と経験
を重ねることで組合員やお客様と信頼関係を
築き、仕事の面白みを実感できました。



直売所は生産者とお客様をつなぐ架け橋



園芸畜産課 山口 勇太

仕事内容は? 農畜産物直売所にて、生産者から委託された野菜、果
物、花、工芸品、おにぎりやお惣菜などを販売していま
す。また、農家の所得向上を目的とした各種研修会や、地域の皆さんと交流で
きるイベントなども随時開催しています。生産者とお客様をつなぎ、多くの人に
地域農業への理解を深めていただけるよう、様々な取り組みを行っています。

やりがいとは? 「山口さんのおかげで
過去最高の売上にな
ったよ」「直売所への出荷を通じて趣味の
合う友人ができて毎日が楽しい」と嬉しい言
葉をいただくと、この仕事に就いて良かった
など実感します。

